

～市民活動支援センター通信 第45号～

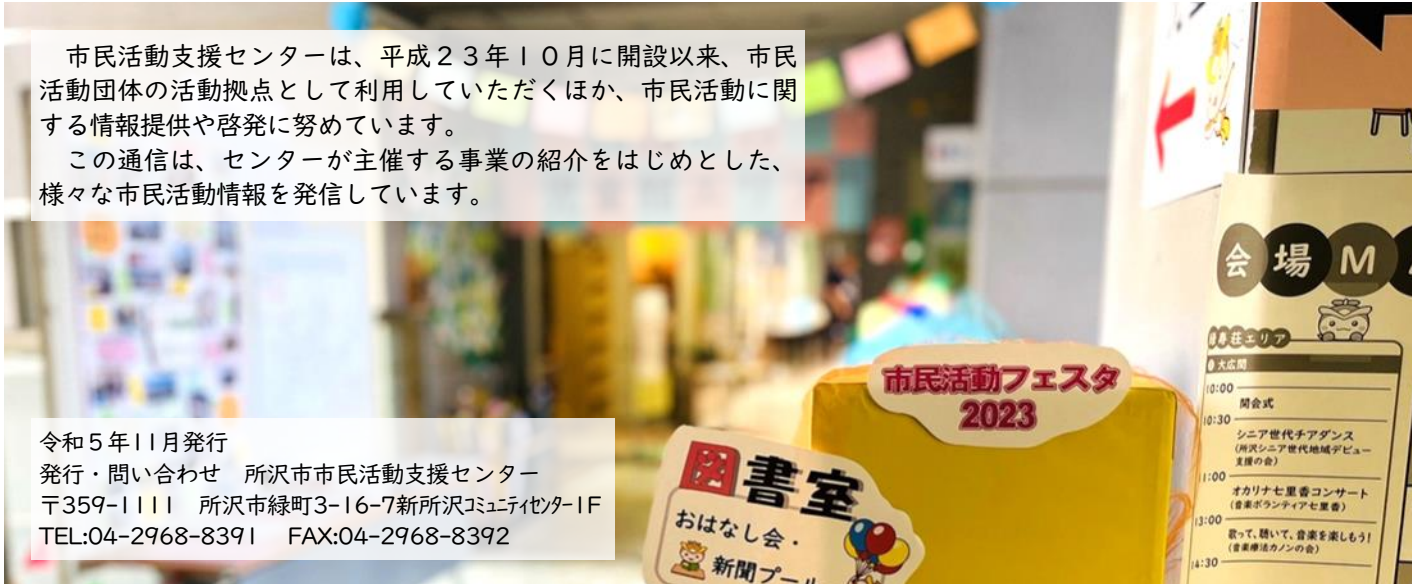
# 市民活動・ボランティアだより

市民活動支援センターは、平成23年10月に開設以来、市民活動団体の活動拠点として利用していただくほか、市民活動に関する情報提供や啓発に努めています。

この通信は、センターが主催する事業の紹介をはじめとした、様々な市民活動情報を発信しています。

令和5年11月発行

発行・問い合わせ 所沢市市民活動支援センター  
〒359-1111 所沢市緑町3-16-7新所沢コミュニティセンター1F  
TEL:04-2968-8391 FAX:04-2968-8392



## 市民活動支援講座

### 「コミュニティ政策と市民活動」を開催しました

開催報告

10月25日、所沢まちづくりセンターにて市民活動支援講座「コミュニティ政策と市民活動」を開催しました。

講師は、法政大学大学院 公共政策研究科 兼任講師、関東学院大学 法学部 非常勤講師の鏡 諭氏。専門分野のコミュニティ政策の視点から、コミュニティがどのように出現したか、その歴史についてご講義いただきました。

また、コミュニティについて、行政施策はどうあるべきか、ということについても触れられました。市民は平等であり、主権者。自治体では、それぞれの人々が思ったことが実現できることが望まれているので、無謬性（あるべき市民像を作らないこと）が大切というお話でした。行政が全てを担えるかと言うと、限界があり、ニッチなところを地域で受け持つことが望まれる。したがっ

て、行政が果たすべき役割を持った上でコミュニティがある、という二重構造が必要との説明もありました。

最後に、市民活動を行うことで生活が豊かになるので、地域では居場所確保に向けた支援も必要。受講された皆様は、是非市民活動を進めていってほしいとのメッセージがあり、講座終了となりました。

参加者からは「地域のふれあい、つながりの輪を広げるには、コミュニティ（活動）が必要。人は、自分自身のために日々様々な活動することによって身も心も豊かになるという内容が印象に残った」「居場所づくりが地域の支えあい、つながりづくりへ結びついているということを再確認できた」などの意見をいただきました。





来て！見て！知って！つながろう！！

開催報告

# 「市民活動フェスタ2023」を開催しました



令和5年10月1日(日)に新所沢コミュニティセンターにて「市民活動フェスタ2023」を開催しました。今年は31団体が参加。天候にも恵まれ、363名もの方にご来場いただきました！

内容は、チアダンス、オカリナコンサート、音楽療法、子ども向けのおはなし会やゲームコーナー、落

語・講談、ハンドセラピー体験、各種相談コーナー、パネル展示、喫茶店コーナー、果物・野菜の販売コーナーなど、実に様々。

アンケートも「いろんな年代の人が楽しんでいるのでステキでした」「通りがかって今日は何の日だっけと思いましたが、地域のコミュニケーションにちょうどいいイベント

だと思います」「市内の活動を知ることができてよかったです」「楽しいイベントで参加できてよかったです」など沢山の意見をいただきました。

今後も市民活動を多くの方に知っていただくため、イベント、講座、情報誌等を通してPRしていきたいです！

## 登録団体を紹介します！

### 特定非営利活動法人 埼玉県愛瓢会

埼玉県の一般市民に対し、ひょうたんの愛好、普及指導にあたり、ひょうたん文化の向上に関する事業を行い、充実した余暇活動及びまちづくりの推進に寄与することを目的とした団体です。

10月1日の市民活動フェスタ2023では、毎年恒例のひょうたんづくりが大人気！ひょうたんで作ったハロウィン飾りを嬉しそうに持ち

帰る来場者の姿が見られました。

11月6日～10日には、所沢市役所1階市民ギャラリーにて、第16回埼玉県ひょうたん展示会にて沢山の作品が展示されました。小さなものから大きなものまで、形も色も様々な見ごたえのある作品の数々は圧巻でした。



▲第16回埼玉県ひょうたん展示会の様子